令和5年度 指導者候補講習会

今年度78名が参加


開会式

1月27日から28日にかけて令和5年度指導者候補講習会が港区スポーツセンターにて開催された。本講習会は（公財）合気会の主催で、40歳以下の弐段から四段の会員を対象に、指導法や指導時に注意すべき点を学んでもらい、次世代の指導者を育成することを目的としている。今年度は78名が参加した。

講習会開会にあたり、植芝守央道主は「この度はお忙しい中、指導者候補講習会にお集まりいただきありがとうございます。この講習会で学んだことを、それぞれの道場に持ち帰って、今後の指導に活かしていただきたいと思います。また講義から指導者としての有り様を学び、より良い指導者になられることを期待いたします」と挨拶をされた。

開会式後、実技の講習に移った。1時間目は日野皓正合気道本部道場指導部師範が講師を担当し、まず基本の構えである半身と転換の体捌きを確認し、基本的な技の取りと受けそれぞれの注意点を指導した。

2時間目は櫻井寛幸同部師範が担当した。この時間では、転換と転身の体捌きの注意点を横面や両手取りの技を通して確認した。また前方回転受身で怪我が起きないように、初心者には段階を踏んで回転することに慣れてもらうことを参加者に伝えた。

その後、国際武道大学から前川直也体育学部教授を講師に招き、「指導者のためのコーチングの基礎」というテーマで講義が行われた。前川教授は、理想から現状を差し引いたものが課題であること、指導をする際に大切なこと、生徒にはポジティブな言葉で接することなどをワークショップを交えながら参加者に伝えた。参加者からは「コーチングがどういうものなのか、分かりやすく学べた」や「合気道だけでなく、職場や家庭にもつながる講義で大変興味深かった」という声があった。

挨拶する植芝道主


植芝本部道場長による指導

講義終了後、実技を担当する本部道場指導部や前川教授に質問をする情報交換会が行われた。参加者はそれぞれが普段感じている悩みや、実技や講義を受けてうまれた疑問を時間いっぱいに講師陣に投げかけていた。

その後場所を移して懇親会が行われた。参加者はお互いに交流を深めつつ、翌日の講習会に向けて英気を養った。

二日目の講習会は入江嘉信本部道場指導部師範による実技で始まった。この時間では正面打ちの第一教から第四教までの取りと受けの注意点を確認しながら行われた。

最後に植芝充央合気道本部道場長によるまとめの稽古が行われた。植芝道場長は一日目と二日目の内容を踏まえつつ、状況に応じて投げる方向や稽古する場所を指導者が指定するなど、怪我が起きないように指導者が環境を整えることも大切であると強調した。

稽古後閉会式に移り、修了証が植芝守央道主から代表者に手渡され、令和5年度指導者候補講習会は盛会のうちに幕を下ろした。

合気道学校 令和5年度 後期修了式

上級17名、中級14名、初級11名


修了証を手に道主と並ぶ

合気道学校令和5年度後期修了式は、上級課程が3月1日、中級課程が2月24日、初級課程が3月4日に行われ、合気道学校長・植芝守央道主をはじめ、各課程の担当師範が列席した。

植芝学校長は「半年間学んだことをこれからもしっかりと継続し、合気道をとおして心身の鍛錬、和合の精神を社会生活に活かすことができるよう頑張ってください」と激励の挨拶を述べた。

各課程の修了者は、上級課程17名、中級課程14名、初級課程11名で、修了者がは植芝学校長より修了証を手渡された。

また、各課程の昇級、昇段審査の合格者には免状が授与された。

第61回全日本合気道演武大会

第61回全日本合気道演武大会は、5月25日（土）、東京・千代田区の北の丸公園内の日本武道館で開催されます。

当日は午前11時開場、正午開会、午後5時閉会の予定。一般の参観者歓迎、入場無料です。

〔個人演武〕植芝守央道主、本部道場師範、地域道場師範らが出場。

〔団体演武〕本部道場、地域道場、社会人団体、学生連盟など約7千5百名が出場。

主催＝（公財）合気会
協力＝全日本合気道連盟
後援（昨年度実績）＝スポーツ庁、東京都、（公財）日本武道館、NHK、日刊スポーツ新聞社

29日に合気神社大祭

「合気神社大祭」（植芝家主催）は、4月29日（昭和の日）茨城県笠間市（旧岩間町）の合気神社で執り行われる。午前11時から大祭、開祖慰霊祭、二代道主慰霊祭と続き、神事の後、植芝守央道主の挨拶、奉納演武が行われ、正午過ぎに祭典は終了する。その後、直会が開かれる。

偲ぶ会は26日に

合気会は恒例の「開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会」を4月26日の午後7時から本部道場で開催する。開祖と吉祥丸二代道主を偲ぶ映像を上映する予定。

入身転換

暖かくなり稽古をしていても汗をかくことが増えてきた。庭の梅の花も殆ど散ってしまった。今年は桜の開花も早くなりそうだ。いよいよ春爛漫の季節が近づいてきた。

経済の方も上昇気流に乗って欲しいところ、幸い株式市場も先月末より高値を更新していて活況を呈している。背景には米国の株高の影響と一段と進んだ円安で海外の資金が大量に流入している事などがあると思われる。

心配は世界各地の紛争の影響だ。先ずはガザに平和が戻るかどうか。仲介役のカタールとエジプトと米国がイスラエルを説得出来るかどうかにかかっている。

ロシアのウクライナへの軍事侵攻は丸2年となったが、戦況は膠着状態だ。ウクライナのゼレンスキー大統領は戦争がどのように終わるか今年は転換の年だと危機感を露わにしている。昨年後半に始まった反転攻勢は欧米の軍事支援疲れによる弾薬不足でうまく行っていない。頼みの綱であった米国の支援が下院で多数派を占める共和党の反対で滞っているのが主因だ。このような状況下で先月末、フランスとドイツがウクライナとの二国間協定を結んだ。いずれも長期支援を約束するものだ。米国も何とか追随してもらいたいものだ。

話は変わるが、東京都が先月末から都庁の第一本庁舎をキャンバスにして光と音で多彩なアートを表現する世界最大と言われるプロジェクションマッピングを始めた。当面は午後7時ごろから午後9時過ぎまで10分から15分の上映を繰り返すようだ。都庁は東京の夜を彩る新たな観光資源にしたいとしている。東京都による日本経済への貢献になるかもしれない。

（可児　晋）

合気道新聞
毎月10日発行
発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236（代表）
FAX03（3204）8145
購読料
1ヵ年　2,800円
郵便振替
00150－0－49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

いきをうけ
いきをぼたてる
もののふは
愛をいのちと
神のさむはら

茨城支部道場「鏡開き式」

茨城支部道場鏡開き式が１月21日正午より茨城支部道場にて行われた。植芝守央道主夫妻、植芝充央本部道場長はじめ、同道場会員、茨城県合気道連盟傘下団体会員はもとより本部道場からの参加もあり、総員１００余名の式となった。

雨の降る中ではあったが、茨城支部道場の会員も午前中から集まり、協力して準備を行った。

式の前には今年初めての合気神社月例祭が執り行われ、植芝道主の祝詞奏上のもと参加者全員が気持ちを新たにした。

鏡開き式では、始めに１月１日に発生した令和６年能登半島地震の犠牲となられた方へ黙祷が捧げられた。その後植芝道主より年頭の挨拶があり、「４年ぶりに何の制限もなく茨城支部道場で皆様と新年の集いを迎えられることを非常に嬉しく思っております。開祖が昭和36年にハワイに渡航する前に壮行会で、これから私は合気道を通じて、世界を銀の橋で結んで和合に満ちる社会を作るのだ、とおっしゃられました。これはまさに私たちにとって大変必要なことであり、開祖が創始された合気道を正しく承継し、合気道を通じて少しでも社会に貢献していくというのが我々の役目ではないかと思います」と述べられた。


植芝道主による年頭の挨拶

鏡割りでは植芝道主、近藤副市長、大関議長が参加者の「よいしょ」の掛け声と共に樽酒の鏡割りを行い、飯島悦男茨城県合気道連盟理事長の乾杯の発声と共に直会に移った。直会では参加者同士の会話も弾み、賑やかに進行した。

最後に植芝本部道場長が「今年も道主のもと、しっかりと稽古してまいりましょう。そして、４月の合気神社例大祭にもご出席を賜り、また盛大な形で開催できたらと思いますので、よろしくお願いいたします」と挨拶された。朝から降り続いていた雨も止み、これからの明るい一年を予感させるかのように式は終了した。

ＪＡＦ理事会開く

全日本合気道連盟（ＪＡＦ）令和５年度第２回理事会が令和６年１月13日12時半より（公財）合気会３階会議室で行われた。


植芝道主の挨拶

会に先立ち植芝守央道主より年頭の挨拶があり、「この度は令和６年能登半島地震で犠牲になられた方、ご遺族の方へお悔やみを申し上げますとともに、被災に遭われた方々へ心からお見舞いを申し上げます。

４年ぶりに制限なく、通常のかたちで理事会を含め、新年の諸行事を開催できることを大変感謝をいたしております。今後も開祖が創始した合気道を正しく承継してさらに普及振興していくということが役目だと思います。その中で連盟のやるべきことは相互の融和を図り、お互いを尊重し合ってこれから先の合気道を大きな輪にしていくことが責務だと思います。このような気持ちを持って前に進んでいっていただきたいと思います」と述べられた。

その後、尾﨑晌全日本合気道連盟理事長が議長となり会議に移った。

報告事項として令和５年度の事業報告、会計中間報告がなされた。続いて決議事項に移り、令和６年度事業計画等すべての事案について承認され理事会は閉会した。

関西地区高校講習会

令和５年12月25日（月）第13回関西地区高等学校合気道合同講習会を、Ａｓｕｅアリーナ大阪（大阪市中央体育館）にて開催した。

この講習会はコロナ禍により令和２年と３年の２年連続で中止となったが、今年は昨年に引き続き開催することができた。新型コロナウィルス感染症は感染症法上の位置付けが５類に移行したが、インフルエンザの流行もしている中で、各校が万全の予防対策を講じてこの日を迎えられたことは大変喜ばしいことである。

今回の講習会には兵庫県立東播磨高校、大阪府立寝屋川高校、私立関西創価高校、奈良県立高取国際高校の４校より約50名の参加があった。全体司会は関西創価高校の部員が行ってくれた。

午前は、講習会に先だって参加校による演武大会を実施した。日頃の熱心な稽古の様子が窺える素晴らしい演武を披露してくれた。

午後は、公益財団法人合気会本部道場指導部の里舘潤指導員のご指導のもと、約２時間にわたり、生徒たちは先生の一挙手一投足に注意を払い、真剣な眼差しで稽古に臨んだ。

講習では、姿勢、足捌き、受け身等の基本動作を再確認し、来年度入って来る新入部員にどのように教えると良いかについて丁寧に教えていただいた。あっという間に２時間が過ぎてしまった。各校の部員たちは今日教えていただいたことをそれぞれの学校に持ち帰り、来年度の部活動に生かしてくれるものと期待する。最後に里舘指導員を囲んで記念撮影をし、13回目の講習会を無事終了した。

稽古を通して参加校の生徒たちの交流も徐々に深まり、和やかな中で良い汗を流すことができた。

（奈良県立高取国際高校顧問　垣崎仁志）

中学校武道授業指導法研究事業

令和５年度中学校武道授業（合気道）指導法研究事業〈主催＝(公財)日本武道館、(公財)合気会、日本武道協議会、後援：スポーツ庁〉は２月10日に日本武道館大会議室にて行われた。



合気道授業の充実について話しあった

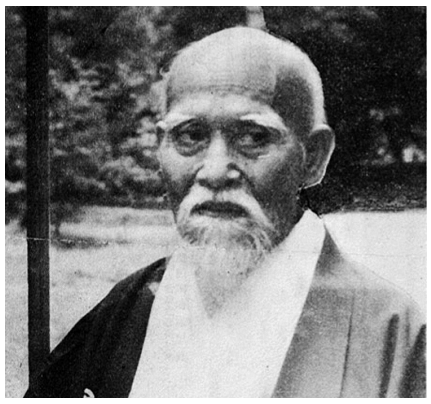
学校関係者として、都立農産高等学校の佐藤員教諭（保健体育科）、指導法研究者として、立木幸敏国際武道大学体育学部武道学科教授・武道学科長、園部豊帝京平成大学人文社会学部経営学科准教授、（公財）合気会より、金澤威総務部長、鈴木俊雄、日野皓正両本部道場指導部師範、事務局として（公財）合気会より栗林孝典渉外部長、総務部飯原宏亨が参加した。

開講式では主催者として金澤威総務部長が「全国で合気道を採用いただいている学校は、武道推進モデル校41校を含め、現在97校となりました。本事業や全国合気道指導者研修会を通じて、指導法などいろいろなことを蓄積して参りました。今回の事業で合気道授業採用校がより良い形で授業が行われるように研究、検討をしていきたいと思います」と挨拶。続いて和田振興課長が挨拶を行った。

開講式終了後、「次年度の全国指導者研修会に向けて」を議題に全国指導者研修会で行われた内容の確認、見直しが行われた。午後からは「今後の合気道授業指導内容の検討」を議題として協議を行った。

閉講式では立木幸敏教授より「平成24年の武道授業必修化から約12年が経過をしようとしている話を聞き、そんなにも時間が経過をしたのかと思うと同時に、その成果が実施校の増加という形で出ているのだろうと見受けられます。今後も焦らず着実に実施校が増えていけるよう、実施の後押しをしていく必要があると思います」とご講評いただいた。続いて和田振興課長が「全国指導者研修会の振り返り、開催内容の検討、また関連事業についての意見交換が行われ、武道授業の内容が充実していくことと思います。12年という期間がたちましたが今後も武道授業の発展、普及に努めて参ります」と挨拶し、全日程が終了した。

開祖の言葉



植芝盛平

地球のことは、つまりイザナギの大神のことであり、その地球の魂というのはイザナミの大神であろうと存ずる次第である。

地球も宇宙も一つとして考えなければならない時節である。

魄と魂の、魄というのはいつも話しているように物の霊を魄というのである。魄と自分の身の内、即ち魂、たましいのことである。たましいの世界の力、これはミソギの行によって磨かねばならぬ。ミソがなければ立派な世の中が造れないという事である。それで昔は、そのチビキのイワの中において、コトトわし給う御名のところからはじまる。そして今日に及んでいるのである。その折に先ずケガレたところから筑紫の日向の橘の小戸の阿波岐が原の聖場にてミソギし、その折の投げうつる御杖になりませる神の御名はツキタツフナドの神となっている。持てるものを投げ捨て、つまりツキタツフナドの神。ツエのコトダマの意は「ツ」は大剛力であり決断力である。（タマはクラのこと）「エ」は・・・。すなわち神の御力添えをするところの役目である。しかるに神は、この杖までも投げ捨て給うたということは、よくも世の中がケガレたものであるということである。古事記のお話である。宇宙組織の上において、ミソがなかったならば、よくできない。

それで先ず上のこと下のことを相和して、一つのモトに進んでいかなければならないのである。それをイザナギの大神は、第一に自分の御杖を投げ捨て給うたのである。モトは、杖とも柱とも頼るところの神の、ご守護神であるけれど、もうそれもケガレが多くて、ケガレの国から帰ってくることができない。又、御杖というものは杖とも柱とも頼るところの本当の御杖であるけれど、それさえ投げなければならない時代がきたというのである。

これは、もう何億万年の古い昔の、すなわち世の初まりから・・・。まあ神典などによると数百億万年としている。どのくらいかは、われわれには想像もつかない。しかしそういうことでも、自分のたましいを確りとすれば、ちゃんと表れてくる。私は何時も稽古しているが、先ず立つ所に天盤、地盤のふみをもってレイケイのソとタイケイのソを左の足に、ずっとそこの国まで突き戻して、トコタチの姿に宇宙一杯に姿を気の姿を拡げているのである。

（昭和42年８月号）

演武大会賛助会費のお願い

（公財）合気会では「第61回全日本合気道演武大会」の開催に際して賛助会費のお申し込みを下記のようにお願いしております。

記

会　費：１口（１万円）以上

申込先：（公財）合気会

〒162-0056　東京都新宿区若松町17－18

電話　03(3203)9236

三井住友銀行新宿通支店　当座1015007

郵便振替　00150－0－49527

公益財団法人　合　気　会

ＩＡＦ連絡調整会議

令和６年２月５日と６日の２日間、合気会会議室にて、（公財）合気会内に設置されているＩＡＦ連絡室と国際合気道連盟（ＩＡＦ）との間で連絡調整会議が行われた。本会議は２０２３年におけるＩＡＦの活動状況や今後の活動計画などについて、合気会ＩＡＦ連絡室と情報を共有するとともに所要の調整を行うことを目的としている。



道主を中心にＩＡＦ代表メンバーと

合気会から参加したのは、植芝守央合気道道主、植芝充央本部道場長兼ＩＡＦ連絡室長、林典夫（公財）合気会常務理事をはじめ、ＩＡＦ連絡室と国際部の職員11名。ＩＡＦからはウィルコ・フリースマン理事長、井澤敬副理事長、コリー・ヒューマン事務総長代理、加賀聡財務総長、岡本洋子理事、アダム・マニコフスキー理事、チャーリー・マクギニス理事、フレデリック・ヘイルブロック理事の８名が参加した。

会議の初めに植芝守央道主は「今年は９月末から10月上旬にかけて国際大会が開催されます。そのことについてやＩＡＦの中での様々な議題について、しっかりと議論して合気道を正しいかたちで広めていってほしいと思います。今後の合気道が正しく広がることを念頭に置きつつ、皆様の知恵を出し合いながら良いかたちでこの調整会議を締めくくっていただきたいと思います。皆様宜しくお願いいたします」と挨拶をされた。

続いてウィルコ・フリースマンＩＡＦ理事長から「合気会はＩＡＦにとって母港のような存在だと思っています。現在ＩＡＦの加盟国数は85の国と地域に達しつつあり、多くの人たちが母港である合気会に馳せ参じていることが合気会とＩＡＦの親善的な活動の一つとなっています。私たちには異なった文化背景があり、会議においても、その違いから異なった発想をすることがありますが、その違いを認め合い、より良い解決策を模索できることを期待しています」と挨拶を行った。

会議では２０２３年の活動報告のほか、今年の９月30日から10月６日に行われる第14回国際合気道大会についてなど、全部で９項目について今後の活動についてすり合わせが行われた。

アルジェリア セミナー開催



金澤師範の指導

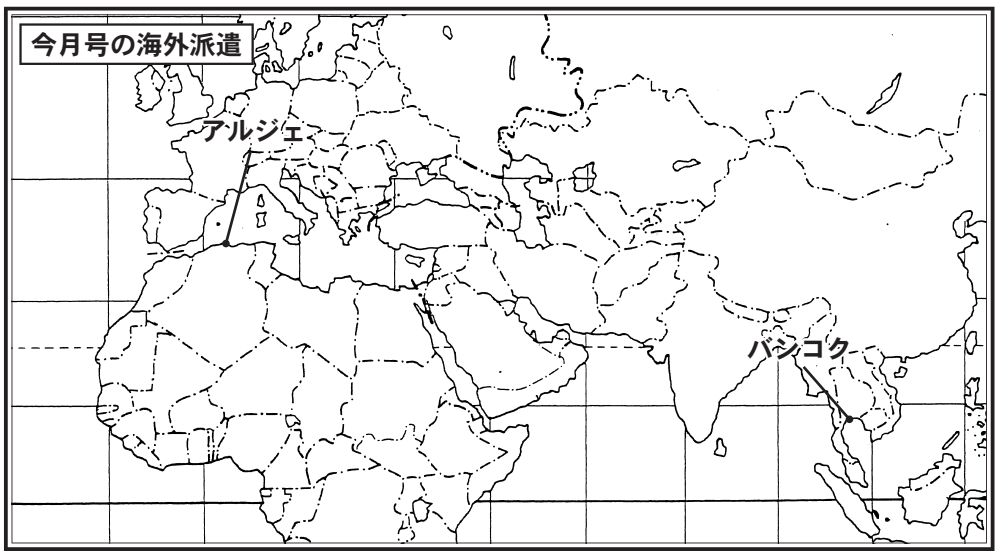
金澤威本部道場指導部師範と私（日野）はアルジェリア合気道連盟（ＡＡＦ）主催の国際合気道セミナー及び審査のため、12月12日から18日までアルジェリア民主人民共和国の首都アルジェに派遣された。

セミナーには先立ち14日には外務省による「草の根文化無償協力供与式」が在アルジェリア日本国大使館・河野章特命全権大使臨席のもと、ＡＡＦ代表ナセル氏の道場で開催され、連盟や地元スポーツ協会関係者ら１５０名が参加。畳などの武道具がアルジェリア合気道連盟に寄付された。

セミナーは15、16日の２日間に市内のＷＨＯドームにて１時間から２時間の稽古が３回行われ、アルジェリア、チュニジア、サウジアラビアより約９５０名が参加した。

また両日の稽古後には審査が行われた。

８月に金澤師範と鈴木俊雄師範が派遣されてから間もない２度目の派遣となったが、前回の講習会での指導内容を普段の稽古から意識して取り組んでいる様子が伺えた。国内の普及に励むナセル氏の活躍と共に稽古内容の充実も見据え、今後の更なる発展を望む。（本部道場指導部師範　日野皓正）



バンコク越年稽古

毎年、練武館道場では深草基弘師範の基で越年稽古を恒例行事としていたが、コロナ禍の影響で途絶えて以来、今回はバンコクの稽古人も代表者だけに絞り、アジア合氣道交友会の再開を兼ねて、カンボジア・中国・香港・日本・台湾・ミャンマー・マレーシア・ベトナム各国２・３人ずつの参加にて、深草・山田惇・舟越光雄の３名の師範による指導のもと、越年稽古が行われた。

途中元旦０時には近所で花火が上がり、その後演武大会に移って各国ごとに演武が披露された。なかでも、舟越七海ちゃん９歳（取り）と浅見光一先生86歳（受け）による演武には一段と大きな喝采が浴びせられた。

午前１時より参加者全員が日本酒とおせち料理を頂いた。餅の代わりにポテトチップスが出されたのは面白い取り合わせだった。

呑兵衛たちは二次会に向かって行った。バンコク独特の越年稽古だった。（アジア合氣道交友会事務局）

鎌倉女学院中学で合気道の集中授業

12月20日、神奈川県鎌倉市の鎌倉女学院中学校において、合気道の集中授業が行われた。

中学一年生の生徒約１６０名を対象に行われた本授業は、今回で４回目の実施となった。講師として、日野皓正本部道場指導部師範、藤田すみれ同部指導員、中村仁美同部指導員が派遣された。



受け身の稽古風景

授業は、２時間半の稽古が２コマ、合計５時間行われた。授業では、後ろ受身や半身、体捌きから始まり、逆半身片手取り角落としや相半身片手取り小手返し、座技呼吸法などの技を行った。日野師範は、合気道の動きや技だけでなく、相手を思いやる心や周囲によく気を配ることも強調した。

参加した生徒たちは、和やかな雰囲気の中、楽しみながら一生懸命に稽古に取り組んだ。本授業は、生徒たちが合気道の魅力を感じ、武道に対する興味を大いに深める機会となった。

「維持会員」へのおさそい

日頃から格別のご理解とご厚意を賜りありがとうございます。

公益財団法人合気会は、開祖植芝盛平翁の創始した合気道の承継を支援し、合気道による心身の錬成と合気道の普及振興を図り、もって体育の発展に寄与することを目的とし、公益事業を行っています。

これからも、その目的を達成するための合気道のより一層の普及発展をはかるため「公益財団法人合気会　定款」にもとづく「維持会員」へのお誘いを致しております。

つきましては賛同頂き、ご後援、ご援助を賜ることができましたら幸甚でございます。なにとぞご高配のほどお願い申し上げます。

記

1、会員種別

（1）賛助会員　この法人の目的に賛同し、事業を援助するために維持会費として
年額１口２万円　１口以上を納める個人および法人又は団体

（2）特別会員　この法人の目的に賛同し、この法人を後援維持するために維持会費として
年額１口10万円　１口以上を納める個人および法人又は団体

2、維持会員の特典

（1）合気会で主催する演武大会等の行事にご招待を申し上げます。

（2）合気会で発行する合気道新聞、合気道探求などの出版物を贈呈いたします。

お申し込みは（公財）合気会事務局まで

（４面から続く）

G.Fasani、P.Piso、S.Amidei、P.Miotto◆LEBANON＝D.Azzi、P.Raii◆ROMANIA＝V.Badica、C.Neacsu、I.Lascu、A.Suciu、N.Bota、A.Barbaros、I.Cernatescu、I.Fira、A.Ilinca、C.Cocis◆SWEDEN＝F.Chatel、K.Poshkohani、J.Nilton、H.Larsson、M.Svensson、P.Ingelsten◆NETHERLANDS＝F.Hooft、P.Versteeg、C.Zande、J.Zwaag、R.Wiegmans、P.Chin、M.Lokerse、I.Severins、E.Berk、R.Murovets、B.Praiwi、P.Beemsterboer、J. Broersma◆FRANCE＝G.Giacometti、O.Berson、V.Pruvost、G.Texier◆ARGENTINA＝R.Ortiz、G.Carrizo、M.Gomez、C.Villa、L.Torno、C.Caracciolo、S.Ocampo、R.Hernandez、J.Candermo、M.Campos、J.Wild、J.Baron、I.Romero、A.Navarrete、C.Ibarra、F.Jimenez、A.Gerosa、J.Cainelli、D.Sivila◆LIECHTENSTEIN＝U.Ehninger◆中国＝黄陈匡、辛宏勇◆MYANMAR＝H.Thu、H.Kyaw、K.Yee、S.Sin、P.Kyaw、T.Han、Y.Non、D.Ting、N.San、M.Oo、Z.Maran、K.Soe、S.Soe、N.Eain、H.Linn◆NEWZEALAND＝M.Cianci、D.Mead、T.Baker、A.Blazey◆NORWAY＝A.Staprens、E.Engedal◆MONTENEGRO＝S.Boltic◆SPAIN＝R.Martin、F.Cortes、A.Gomez、J.Becerra、J.Munoz、J.Nieto、J.Navarro、V.Hristov、F.Huet、J.Valle、R.Garcia、S.Vaque、A.Sochichiu、F.Martin◆U.S.A.　＝T.Saloman、E.Crawford、M.King、L.Rohloff、J.Hoult、E.Brandl、K.Polanowski、H.Benchekroun、F.Cappello、N.King、K.Pham、R.Albright、R.Bien、H.Brenum、J.Buenviaje、M.Gorospe、L.Oliphant、N.Romine、M.Rupp、G.Rush、D.Shum、A.Solidaga、M.Tan、C.Spagnoli、J.Futo、G.Gransden、M.Lamb、M.Kaelin、B.Thomas、G.Bensinger、G.Buehler、L.Sadler、W.Runyon、J.Swart、A.O'Brien、R.Uy、A.Sykes、P.Gulliver、C.Shell、C.Cesaire、M.Pipkin、M.Bogdanov、M.Bonifacio、M.Domser、C.Bushra、P.Chew、B.Snyder、C.Moncayo、A.Munson、S.Munson、近藤雅子◆SERBIA＝A.Vasiljevic、N.Jovovic、D.Vracar、D.Ilic、E.Mojzes◆INDONESIA＝R.Bastiar、M.Premono、T.Riadi、A.Setyonugroho、M.Wahyudi◆GREECE＝E.Kanelli、L.Mitrokotsa、I.Raftopoulos◆RUSSIA＝N.Grevcova、P.Vasilev、A.Gerasimov、S.Vladimirov、I.Krasilnikov、V.Mekhedov、V.Maltsev、A.Shaykhutdinov、I.Potyomkin、V.Borodulin、A.Chudaev、A.Anischenko、D.Andrukh、A.Akopyan、V.Bezverkhaya、M.Kozyr◆BULGARIA＝B.Mcnamee、V.Dimitrov◆MACEDONIA＝E. Pogorelov◆SWITZERLAND＝K.Graf、S.Bertschi、P.Maurer、F.Schnyder◆AUSTRALIA＝P.Chhim◆SLOVAK＝F.Ducke、I.Mrva◆CHILE＝J.Zapata、F.Rivera◆PERU＝J.Carbonel、R.Roel◆VIETNAM＝T.Pham、T.Nguyen、P.Tran、T.Nguyen◆U.K.　＝N.Savva、D.Lucchesi◆UKRAINE＝D. Burger、A. Gorgula、L.Nechai、V.Sviezhentsov、D.Bakasov◆中華民国台湾＝張財福、林建緯、曲維德◆SOUTHAFRICA＝P.Selyshchev、E.Middelberg、L.Sigxashe、N.Aldridge、J.Ashley

各道場の昇段者

令和６年１月10日～
令和６年２月９日
（公財）合気会登録

【四段】
◆長崎氣和会＝才津寿也、才津薫◆岡崎合気道皇道館道場＝添田誠、C.Thornton◆合心館谷本会＝杉山仁◆祥平塾＝松永理宇子、村上大地、中尾一隆、有吉達昌、吉田圭助◆正心会＝岡嘉徳◆大阪武育会＝長谷川滋郎、F.Cavaco、R.Favaro、西川繁博◆武産館＝E.Vazquez◆旭川道場＝多田由香◆千歳合気会＝吉田和夫◆小林道場＝E.Roller◆一般社団法人合気道昭和道場＝佐々木政憲◆野比道場＝小櫃豊◆鈴木道場＝広瀬佳之、武用佳哲◆幸徳会＝浅井道成◆大阪教育大学＝折橋将司◆BRAZIL＝P.Dannemann Ⅱ、C.Dannemann、J.Maia、M.Bonvim、A.Sesukonetto、L.Maggi、M.Batista、R.Sabino◆FRANCE＝C.Masse◆CHILE＝H.Zamora◆ITALY＝G.Conte、G.Maccarone、R.Pandini、L.Panzera、R.Vitale、M.Migani、F.Ceci、A.Cuccurullo、S.Scalise、M.Baldassarri、M.Tononi、E.Mese◆ROMANIA＝N.Neagoe、M. Apoputoaie 、 L. Ion ◆ SWEDEN ＝ S.Schroeder、K.Axelsson、H.Lagerstedt、E.Pihlstroem ◆ NETHERLANDS ＝ T. Huijgen、B.Suijkerbuijk、A.Wit◆ARGENTINA＝A.Contarbio、A.Politi、J.Sclar、G.Cardenas 、 J. Delgado 、 B. Phouminoradeth ◆ LIECHTENSTEIN＝B.Berger、C.Gutbrunner◆NEWZEALAND＝A.Smith、S.Formas、M.Jadallah、L.Ehinger◆SPAIN＝N.Royo、P.Martin、J.Munoz◆U.S.A. ＝M.Parra、A.Skembris、D.Shroder、E.Bauer、N.Costello、M.Cote、S.Fennell、R.Ekvall、M.Edelstein、R.Agosto、K.Laraki、C.Hawke、A.Pittman、H.Atchley、C.Cunningham、M.Ehrlich、S.Yee、K.Rholem、M.Brodbeck、W.BresnihanJr. 、A.Bush、D.Bascon、L.Cox、R.Setlow、J.Zinnes◆GREECE＝A.Larhanidis◆LUXEMBOURG＝P.Eischen、A.Charpentier、H.Saintes◆GERMANY＝H.Harigel、N.Miyazaki、U.Bornemann、A.Wehrli、G.Bonaccurso、J.Weist◆中国＝千晓东◆RUSSIA＝S.Samosyuk、V.Bondarenko ◆ BULGARIA ＝ T. Reynolds ◆ SLOVAK＝L.Hanko、M.Hudak◆POLAND＝B.Moskalew◆VIETNAM＝D.Pham◆U.K. ＝T.Bayliss

【参段】
◆Ａ＆Ｐ合氣道大関道場＝熊谷英之◆合気道弘道館里見道場＝田島正之◆熊野塾＝A.Osvaldo、B.Marc、P.Ivan、K.Sergey、G.Barbara、B.Sergey、L.Joan、R.Evgeniy、R.Philippe◆合気道士道館＝若林栞、小川拓磨、大見智亮◆自在館＝小林忠篤◆神武館＝東泰行、山田遼一、竜田健、佐久間喜代彦◆合気道桔梗会（関道場）＝関美奈子◆船橋合気道道友会＝増山佳奈◆三菱合気道部＝久保田知明◆大宮道場＝矢野天洋◆大阪合気会＝北原浩二◆大阪武育会＝山下紀生、宮本達矢、上田章義、福井理恵子、岩石英明、守谷幸治、福田信一、長井一弘、池川真奈、大西玖瑠美◆小林道場＝S.Paiva、A.Iglesias、G.Carranza◆合気道藤沢同好会＝生島達也◆奈良合気会＝勝井奈々子、片岡峻也、池田吏佳子、桑江亜弥◆武産館＝J.Quiroz、H.Flores◆福井合気会＝東光崇泰◆旭川道場＝岩松茂伸◆札幌合気道会＝柴田徹◆千歳合気会＝小寺儀寿、野崎佑斗◆函館道場＝佐藤忍◆明治神宮至誠館＝V.Hatzirvasanis、L.Peroukidis◆鈴木道場＝末柄康博、伊藤篤◆鷹来合気道場＝村田幸子、水上勉◆HIJIYAMA教室＝池口友理◆丹波道友会福知山道場＝北島竜次◆合気道高城道場＝佐藤洋亮◆大山合気道クラブ＝山本剛宏、磯野慶子◆浦上道場＝浦上ますみ◆合氣道木下道場＝林柏緯◆紀州熊野合気会＝村田光◆合気道桃林道場＝尾﨑喜一◆真修館＝森口幸恵◆BRAZIL＝S.Bielo、M.Miranda、W.Santos、N.Souza、C.SilvaJr. 、J.AlvesJr. 、G.Demarche、R.Pires、W.Adriano◆CHILE＝M.Wolenski◆中国＝王焘◆IRAN＝A.Nazari、A.Mahmoodi◆ITALY＝M.Campanelli、M.Fabbi、C.Capasso、A.Montemurro、S.Torella、R.Tiso、P.Cino、E.Genovesio、G.Tranzatto、R.Petrone、D.Russo、E.Citro、A.Pellecchia、M.Ferrero、N.Mollica、G.Schreiber◆ROMANIA＝G.Stan、M.Truta、Y.Bechar、R.Marian◆FRANCE＝J.Arbona、S.Zanini、M.Urbain、G.Brindejonc、I.Rattin◆RUSSIA＝D.Maltcev、S.Parkaev、I.Tikhonov、S.Yudin、A.Skripkin、S.Deryuzhkin◆NETHERLANDS＝H. Oldigs 、 M. Bos 、 R. Hartman 、 M. Spaapen、F.Regt、M.Dignum、T.Koorneef、I.Lans、O.Soloviev、J.Gasselt、D.Meijland ◆ SWEDEN ＝ O. Kjellin 、 J. Ericson 、 K. Wanstedt、B.Stankovic、K.Hultqvist◆POLAND＝P.Pluta、A.Szyca、P.Thiel、R.Ostaszewski◆CANADA＝J.Stubson◆ARGENTINA＝L.Espinosa、L.Garay、H.Boulocq 、 J. Tesoro ◆ NEWZEALAND ＝ A.Thodsen、P.Ryan、C.Cockerall◆NORWAY＝S. Barantseva ◆ TURKEY ＝ O. Yuce ◆ MONTENEGRO＝A.Boskovic◆SPAIN＝M.Martin、S.Fernandez◆U.S.A. ＝A.Aloia、L.Venter、R.Morales、D.Cooper、A.Fairbairn、M.Rangnekar、C.Langbecker、K.Valencic、J.Collins、S.Desinano、D.Nugent、K.Hubbard、G.Michelier、K.Legendre、J.Anderson、E.Pierce、J.Cerrato、M.Spruell、M.Coiro、P.Koskinen、G.Colon、J.Mcspadden、M.Dunmore、S.Zambrano、S.Constable、A.Konopacki、K.Samoroukov、F.Campione、J.Figueroa、J.Marrero、S.Sweeney、D.Wilson、K.Sato、R.Narowlansky◆SERBIA ＝ D. Stojiljkovic ◆ INDONESIA ＝ R. Utama◆GREECE＝I.Davidopoulos、A.Villiotis、G.Kalogeropoulos◆GERMANY＝D.Harigel、M.Azirovic、K.Schergaut、S.Babnick 、 T. Schiessl 、 D. Wilkowski ◆ BULGARIA＝J.Vazquez、D.Gaud、D.Grudev ◆ MACEDONIA ＝ N. Grigorov ◆ AUSTRALIA ＝ J. Whitten ◆ SLOVAK ＝ P. Durdik◆CHILE＝O.Zuniga◆PERU＝R.Baca、G.Casanova、J.Vega◆VIETNAM＝N. Nguyen ◆ INDIA ＝ B. Fernandez ◆ UKRAINE＝N.Svyshchenko◆LEBANON＝A.Saikaly、L.Bassil、C.Hajal、A.Saliba ◆ AUSTRIA ＝ R. Kotzmuth ◆ SOUTHAFRICA＝T.Kidson

【弐段】
◆小林道場＝J.Corallini、M.Chiessa◆磐城合気乃道＝御代和美◆合気道弘道館里見道場＝中村元喜◆鎌倉若宮合気会＝金田至弘、長森宏太◆横浜ベイサイド合気会＝R.Ventura、中瀬竜幸◆熊野塾＝G.Sebastian、P.Ignacio、N.Philippe、C.Emiliano、R.Marc、S.Alexey、T.Vitaly、K.Albert、C.Alexis、G.Stefan、F.Marc、S.Fluty、J.Stone、S.Stone◆合心館谷本会＝清水伸剛◆三田会研修塾＝八木啓代◆長崎合気道会＝江越貴文◆合気道士道館＝山本啓子、石橋舞羽、野田達也、中村龍◆自在館＝藤澤知之◆祥平塾＝山本学、吉田智則◆神武館＝岩崎晴弥、佐藤朗子、大矢奏吾◆正心会＝川島武司、関修一、柿本崇男、近邦夫◆合氣道正和会＝塩路康子◆大阪合気会＝向井香名子、河内敏広◆大阪合氣塾＝深見幸治、村尾猛◆大阪武育会＝J.Martins、C.Sala、西川綾乃、緒方南優佳、上田桃子◆福岡合気会＝中村哲也◆旭川道場＝藤このみ◆札幌合気道会＝岡田武夫、太田祥一◆千歳合気会＝井手淳一郎◆函館道場＝髙村聡子、山岸美穂◆一般社団法人合気道昭和道場＝久田幸司◆明治神宮至誠館＝P.Vardopoulos◆明清会＝内倉かおる◆一修会＝鵜飼望未、入野瑛◆合気道穂高道場＝杉村和江◆一心館道場＝新井拓也◆合気道蕨尾又道場＝稲毛敏弘◆合氣道木下道場＝飯山遼大◆紀州熊野合気会＝上地陽太◆上毛合気会＝天野勝次◆近畿大学医学部＝田尻竣也◆群馬大学＝本井俊貴、井上紡◆埼玉大学＝武田大地◆東北大学＝小林綜太、菱沼玲汰◆防衛大学校＝山本悠介◆龍谷大学体育局合気道部＝佐々木善英◆CANADA＝J.Fortune、D.Marchand、C.Wilson、A.Nezil◆BRAZIL＝D.Lam、M.Gentil、E.Mazoni、R.Silva、P.Santelli、畠野レオナルド輝之、L.Trinta、A.Alves、J.Spinola、M.Santos◆SINGAPORE＝K.Tran、K.Nguyen、T.Hien、Y.Jian、李俊陞◆GERMANY＝U.Dettmer、J.Schroedter、H.Hiebl、C.Scheven、C.Hess、D.Horch、A.Wiegand、I. Pahnke ◆ IRAN ＝ S. Mirshokraei 、 M. Sadeghi、A.Ashkboosi、A.Rezaei◆ITALY＝G.Cruceli、A.Bianchi、L.Rampoldi、A.Terranova、A.Garofalo、I.Caruso、M.Gasperini、S.Cardinali、F.Russo、D.Fantini、L.Urso、M.Firuleskovic、J.Cukanovic、C.Calavetta、S.Bisceglia、L.Ghirardo、R.Todesco、V.Verneau、A.Casolaro、A.Fichera、M.Boccaccini◆ROMANIA＝L.Moga、G.Lakatos、O.Tocai、C.Istrate、I.Brinza◆POLAND＝J.Domin、F.Baranski、R.Nowak、L.Marcinkowski、K.Kotula、H.Wroblewski、P.Pisniak、A. Suszek ◆ SWEDEN ＝ N. Karlsson 、 L. Thimfors◆NETHERLANDS＝S.Bonnet、C.Hein、J.Eckmeyer、B.Scholte、A.Prins、A. Tolmach ◆ FRANCE ＝ M. Perna 、 Y. Tranchant 、 R. Barnard 、 F. Chassard 、 O. Pichon、L.Picoche、G.Riquier、F.Ropion◆BELGIUM＝S.Hezel、F.Vranckx、S.Dullaert、F.Madou◆ARGENTINA＝D.Gimenez、F.Bustos、M.Palladino、U.Piaggio、J.Mannarino、P.Rodriguez、M.Dukard、A.Borra、E.Luppi、J.Castellano、R.Azzoni、F.Davila、A.Donozo、R.Quintela、O.Saavedra ◆ NEWZEALAND ＝ M. Hughes 、 J. Harding、S.Shostak◆NORWAY＝D.Jacobsen◆TURKEY＝O.Simsek◆MONTENEGRO＝D.Samardzic◆SPAIN＝J.Jose、M.Rodriguez、J.Torcida、P.Fernandez、A.Fenoy、A.Morales、D.Gomez、E.Zapata、A.Vicente、D.Salazar、J.Santabaya、M.Martinez、M.Cobo、A.Pastor、E.Selles、J.Garcia、J.Morales、L.Polla、M.Stakonaite◆U.S.A. ＝柳井祐樹、T.Nunes、C.Deming、L.Silva、D.Breuer、H.Miller、S.Steinbach、A.Marshall、O.Felek、L.Trimino、J.Shows、D.Miller、J.Vella、J.Rickermann、D.Barbera、A.Sprick、J.Hite、A.Shapero、E.Torres、H.Daaboul、J.Salerno、D.Sinnott、J.Padilla、R.Williams、S.Hlawaty、G.Hadhazi、C.Pennewaert、D.Barry、M.Feigin、P.Rolle、I.Knigge、A.Wai、N.Tenney、L.Moss、B.Goolsby、M.Johnston、R.Moore、美那シダーマン小林、A.Zvi、K.Hertenstein、D.Romero ◆ SERBIA ＝ V. Ivancevic 、 D. Damnjanovic 、 N. Sajkunic ◆ INDONESIA＝A.Djamaludin◆RUSSIA＝A.Kudryavtsev、S.Kovalev、K.Ipasov、A.Fomichyov、E. Alexandrina 、 D. Kazmin 、 K. Nevinglovskaia、I.Anischenko、A.Teplyakov、J.Bossert、S.Gorbatov、A.Perov◆GREECE＝S.Babic、G.Meidasis、I.Chalkiadakis◆中国＝尹晓亮◆BULGARIA＝D.Terziev ◆ CHILE ＝ H. Claverie 、 R. Cornejo 、 F. Figueroa◆U.K. ＝E.Barcellos、K.Shaw、D.Lorenzo◆AUSTRALIA＝G.Crompton◆PERU＝J.Fernandez、L.Montoya◆VIETNAM＝C.Vu、H.Minh、L.Nguyen、Q.Ha ◆ INDIA ＝ A. Lonkar ◆ UKRAINE ＝ A. Kubersky、I.Derevianko、A.Nikitenkov、O.Kovzhoha、I.Klymenko◆LEBANON＝C.Ghobril、J.Kodeih、R.Abdallah、N.Khattar、G.Hajj◆中華民国台湾＝柯佩如、陳建璋、陳柏偉、周至仁、胡家銘◆SOUTHAFRICA＝R.Coetzee、L.Green、M.Idriss

【初段】
◆道央合気道会＝堀米彰彦、吉川敏雄◆Ａ＆Ｐ合氣道大関道場＝深田匠哉◆合気道弘道館里見道場＝片平正成◆皇武塾＝川合礼華、川合真央、岩田愛悠◆愛媛合気道会＝村上公二◆安房館山道場＝鈴木尚文◆長崎氣和会＝荻野隆彦、竹尾大輔、殿川剛◆群馬合気会＝三木智行◆合気練成会＝酒井克朗、佐々木悠介、本多大星◆桜台合気道クラブ＝平井みさ◆合気道士道館＝西垂水大作◆祥平塾＝坂口泰地◆神武館＝岩田瑛、石川雅一、島田真琴、鈴木愛唯、田中利明◆合気道徳志舘＝山下倖乃彩、森東利幸、山下春代、西岡愛雪◆弘前道場＝廣田隆正◆小林道場＝A.Pignatelli、M.Pasa、A.Mechtouf、Y.Djedai、A.Benlamri、S.Guechi、G.Boussadia、A.Eutaman、R.Baccouche、A.Kacem◆合気道桔梗会（関道場）＝橋本昌彦◆船橋合気道道友会＝長島由希子◆三菱合気道部＝藤田芳敬◆大阪武育会＝羽渕徹、岸本満千雄、泉大雅、上野美月、中彌羽音、吉田伊織、マニングあゆみ、中西良一、P.Oliveira、D.Caccin、M.Gabrieli、東輝治、渋田李、佐藤ひな子、中原秀悟◆天心道場＝平澤吟二郎、柴崎義宗、村瀬叶恵◆天草八顕会＝鬼海章子◆阿久比合気道＝梶田敦暉◆合氣道道文館＝鈴木亜梨沙、東海林拓茉◆奈良合気会＝中野里重、満間綾子、福田珠瑠◆武産館＝J.Somera、M.Montoya、C.Verdugo、D.Sanudo◆福井合気会＝荒井健一◆防衛省合気道連合会＝伊藤勝朗◆旭川道場＝宜寿次盛生◆明治神宮至誠館＝N.Roos、P.Georgios、J.Kleisthenis、岩城憧太郎、水崎壮昌、林拓実、安田宏太、青山直史、川端隆ノ介、樋田奏、中川智文◆野比道場＝島﨑祐一、高橋順一◆一修会＝近藤彩芭◆鷹来合気道場＝水上明優◆岩見沢合気道会＝木村有紀子、西根安恵◆幸徳会＝反町智◆合気道敬道館道場＝西岡政樹◆岩手山麓合気道日高道場＝佐藤昭宏、日高千桜◆浦上道場＝土田元規◆合氣道志正館＝早川準◆合氣道木下道場＝安田佳江、名和裕寿、外間亮◆紀州熊野合気会＝山副真緒◆飯田合気会＝平彰介、石原康仁◆杉並学院＝山田朋◆兵庫県立東播磨高等学校＝高橋環◆大阪府立日根野高等学校＝高橋絢音◆名古屋経済大学高蔵高等学校＝平島誠眩、山崎桃果◆関西創価高等学校＝後藤あや、米満莉子、田中さくら◆明徳義塾高等学校＝謝暁芸、福田民枝◆帝塚山大学＝伊藤一乃◆近畿大学医学部＝永井克裕◆関西学院大学体育会合気道部＝神田桃花◆京都教育大学＝三木あすか◆九州工業大学＝服部紗千子◆群馬大学＝佐藤仁、土屋翔馬、清川侑暉、下觸舞子◆埼玉大学＝飛田姫菜、佐谷戸明穂、南雲匡輔◆新潟大学＝宇佐美建、中澤芽生、石川大翔◆神戸大学医学部＝上田彩加、北川莉帆、木谷明香里、谷川茉緒、龍揖菜々子、島津里彩◆早稲田大学＝石井行、栗原颯太、中本裕仁、日高倫、中島響◆龍谷大学体育局合気道部＝藤田彩花、石川晴翔、辻晴仁、松谷直斗、納谷幸太、西川朋夏、石尾花音、酒井瑠大、濵田瑛里、卞譜銘、山口陸◆CZECH＝M.Hrudka、M.Pobuda、M.Simankova◆CANADA＝S.Khouya、N.Oi、M.BlaisS.Guidoin、K.Nguyen、G.Rodrigue、G.Cotton◆BRAZIL＝L.Bonomi、R.Silva、W.Soares、A.Ferreira、A.Zimmermann、B.Guedes、A.Porto、R.Pannuti、C.Ruiz、G.Ortega、F.Bernardo、S.Takamoto、H.Souza、R.Santos、A.Jammal、R.Lara◆POLAND＝I.Kaflik、W.Baranek、K.Zajac、R.Mierzejewski、M. Malinowski 、 M. Kras 、 T. Dolata 、 T. Makuchowski、I.Obrzud、Y.Chorna、W.Olejniczak◆LUXEMBOURG＝G.Tibesar、M.Brettner◆GERMANY＝B.Schindler、S.Jaberg、R.Steenbock、M.Strothmann、M.Baranczek、D.Fuerst、N.Rauer、R.Wegener、C.Buelow、A.Haupt、F.Klenner、G.Beuchle、T.Moseler、P.Lang、T.Kruse、J.Kobold◆SINGAPORE＝M.Goh、L.Truc、N.Truc、D.Khoi、P.Tu、D.Huan、莫昌伟、王彦智◆IRAN＝A.Danaeifar◆ITALY＝F.Pacchiani、A.Evangelista、C.Cucchi、M.Piraino、D.Fabbri、F.Petrone、M.Ameruoso、R.Demichele 、 A. D'Errico 、 E. Mesto 、 F. D'Agostino、T.Guadalupo、F.Canale、A.Russo、S.Aloia、V.Scotti、M.Bertinetti、D.Pinotti、E.Siliquini、M.Sormini、N.D'Alessandro、A.Fava、R.Ricordo、D.Telesca、M.Zorzi、A.Marchi、A.Lasalvia、L.Rotondo、

（３面に続く）